

# 令和7年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和6年度事務事業 ]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名	男女共同参画啓発関係事業			事業番号	007-047
担当部署名	市民人権	局	ダイバーシティ推進	部	ダイバーシティ企画

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(8) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍		
			有	取組の方向性	③女性が活躍できる社会の実現					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—			
			有	取組	ゴール(5)ジェンダー平等を実現しよう					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		有	取組	ゴール(5)ジェンダー平等を実現しよう						
		有	取組	男女共同参画に関する啓発						
		有・無	指標名	—						
		無	現状値	—	目標値	—				
2	関連計画	・第5期さかい男女共同参画プラン【計画年度：令和4年度から令和8年度】								
3	事業開始年度	令和 3 年度		点検対象年度	令和 7 年度					
4	実施根拠	・男女共同参画社会基本法 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 ・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 ・堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例								

#### 事業の概要

5	事業の実施主体	本庁							
6	事業の対象	全市民（約81万人）、事業所（約3万事業所）、市職員（約5,000人）等						対象数	単位
								-	-
7	事業の目的	地域における男女共同参画に資する啓発等を行い、全ての人が性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮し、対等なパートナーとして参画できる男女共同参画社会の実現を図る。また、DV・デートDV・性暴力被害等に関して正しく理解し、暴力の被害者にも加害者にもならないための意識啓発を行い、暴力のない社会の実現を図る。							
8	事業内容	○大型商業施設での男女共同参画に関する写真展、ワークショップ、ブックフェア等を「さかい男女共同参画週間」に開催 ○堺市内の小・中・高等学校、大学・専門学校を対象に、専門知識を有する講師を派遣し、DVや性暴力等を学ぶ「デートDV等予防出張セミナー」を実施 ○「国際女性デー（3月8日）」に図書館でのブックフェアを実施 ○地域における男女共同参画をより一層推進するため、市民団体などが開催する男女共同参画の学習会などに講師を派遣し、講師謝礼の一部を市が負担する「男女共同参画推進講師派遣事業」を実施 ○ジェンダーを正しく理解し、敏感な視点を持ち、地域において男女共同参画を推進する人材を養成する「男女共同参画入門講座」を実施 ○DV被害者に接する機会が多い方（民生委員児童委員など）に対し、DVの実態やDVが起こる要因・背景等、及び被害者への適切な対応のしかたを学ぶ機会を提供し、DV被害者支援体制の充実を図ることを目的とした暴力防止に向けた人材養成講座を実施 ○子ども虐待防止と女性への暴力根絶に向けた各種啓発活動を行う「オレンジ&パープルリボンキャンペーン」を実施 ○大阪公立大学の学園祭にてオレンジ&パープルリボン、セーフティさかいのパネル展を実施							
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—							
9	主な支出先	—							
10	公民連携・協働事業	ウイメンズセンター大阪							

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標	単位		実績		目標	目標
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	点検対象年度 令和7年度
11 デートDV等予防出張セミナー参加者理解度	%	目標値	100	100	100	100
		実績値	97	98		
		達成率	97%	98%		
当該指標を選定した理由	暴力の被害者にも加害者にもならないという意識の醸成を行い、理解を深めることで、ジェンダーに一因があるとされる暴力を防止し、男女共同参画社会の実現を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法	本講座のアンケートで、「よくわかった」「少しわかった（わりとわかった）」と回答した人の割合。					
12 デートDV等予防出張セミナー参加者数	%	目標値	1,600	1,600	1,700	
		実績値	1,516	1,672		
		達成率	95%	105%		
当該指標を選定した理由	DV、デートDV等を正しく理解し、1人でも多くの若年層に予防啓発を行うため。					
目標値の設定根拠・算出方法	出張セミナーを受講した人数。令和7年度は近年の参加者の推移より設定。					

## 令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	男女共同参画啓発関係事業	事業番号	007-047
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	2,056	1,782	2,384	1,485	1,720
13 財源内訳					
国支出金	1,017	793	1,612	372	1,063
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
その他 ( )	0	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	1,039	989	772	1,113	657
14 人件費 (b)	9,840	12,930	9,660	9,660	9,300
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	11,896	14,712	12,044	11,145	11,020

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R6
16 事業費内訳	さかい男女共同参画週間(R6のみ男女共同参画入門講座事業費含む)	R6	848	825	通信運搬費	R6	3	3
		R7	634	156		R7	5	5
	デートDV等予防出張セミナー	R6	381	117	委託料	R6	81	81
		R7	764	479		R7	0	0
	謝礼金	R6	103	57	その他(消耗品費等)	R6	30	30
		R7	138	0		R7	17	17
	使用料及び賃借料	R6	0	0		R6		
		R7	0	0		R7		
	印刷製本費	R6	39	0		R6		
		R7	162	0		R7		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
① デートDV等予防出張セミナー参加者数	人	1,516	1,672
② 上記①にかかる年間経費	千円	878	1,265
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	579	757
算出についての説明等		経費は(人件費+講師謝礼金等)で算出。	

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 若年層の性犯罪被害を予防することを目的に、デートDV等予防出張セミナーにおいて、セミナーの最後に当課職員より痴漢への対策やSNSを利用する際の注意喚起を行う内容の見直しを行った。そのため、関係機関との調整等、本事業に係る人件費が増加したことから、参加者1人に係る単位当たり経費は前年度より増加したものの、活動指標及び成果指標の実績は伸びており、事業効果は得られたと考える。引き続きより多くの方に本セミナーを受講してもらい、当事者意識を高め、被害者にも加害者にもならない意識の醸成につなげる。

#### KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 男女共同参画に関する基本的な知識や支援者として活動するための講座等、多くの市民を対象とした啓発を行い、ジェンダー平等の意識の醸成につなげた。中でも、新たに実施した大型商業施設での男女共同参画週間写真展は、年齢層も10代以下から90代まで幅広く、また、これまで「さかい男女共同参画週間」に参加したことがない参加者が9割以上あり、新たな層への啓発に繋げることができた。  
また、パネル展や各種イベントなど様々な機会を捉え、さらにSNSや広報さかい等様々な媒体の活用により男女共同参画に関する意識醸成、啓発、情報発信を推進することができた。  
写真展・講座等の実施後のアンケートでは9割の参加者が「関心や理解が深まった」「やや深まった」と参加者の多くが回答しており、効果的な啓発によりジェンダー理解の促進に繋がっている。  
以上により、「ゴール(5)ジェンダー平等を実現しよう」に寄与していると考え。